



2015年3月期 第3四半期決算説明資料

株式会社アルファポリス

2015年2月6日

1. 決算概要
2. 事業の取り組み状況(第3四半期)
3. 2015年3月期の見通し
4. 今後の事業戦略

業績ハイライト (3Q累計:2014年4-12月)

- ◎ 売上高 —— **1,842百万円** (前年同期比 +16.7%)
- ◎ 経常利益 —— **507百万円** (前年同期比 +0.4%)

トピックスハイライト (3Q:2014年10-12月)

- ◎ 当社主力書籍「ゲート」の**アニメ化**決定(12/19)
- ◎ 当社Webサイトの**全面リニューアル**。UU急増(10/1)
- ◎ 東証マザーズ市場に**新規上場**(10/30)

損益計算書の概要

前年同期比で増収増益であるが、当期における一時的な費用(上場関連費及び本社移転関連費)が発生したことに伴い利益の伸びは軽微に留まる。しかし、**経常利益率は27.5%**と、引き続き高い値を維持。

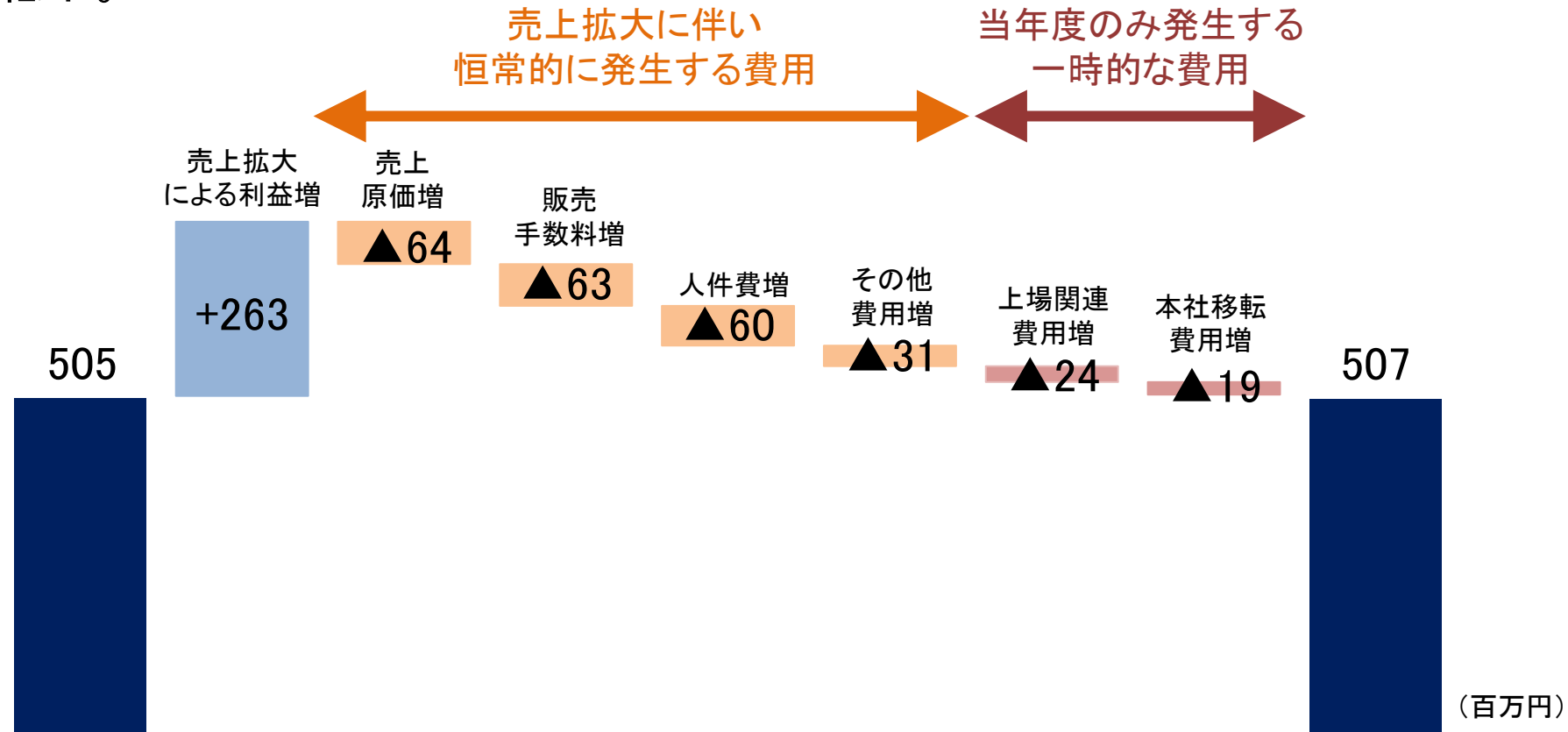
(単位:百万円、下段は構成比)

	2015年3月期 3Q累計	2014年3月期3Q累計		
			増減率	増減額
売上高	1,842 (100.0%)	1,579 (100.0%)	+ 16.7%	+ 263
売上総利益	1,175 (63.8%)	976 (61.8%)	+ 20.4%	+ 199
営業利益	528 (28.7%)	507 (32.1%)	+ 4.1%	+ 21
経常利益	507 (27.5%)	505 (32.0%)	+ 0.4%	+ 2
四半期純利益	332 (18.0%)	308 (19.5%)	+ 7.8%	+ 24

(注) 前年度の数値は未監査のため、参考値となります。(以降の頁でも同様となります)

経常利益の状況(実績比較)

業容拡大を優先し、売上高増加比以上に人件費が拡大したこと、及び上場関連費や本社移転関連費などの一時的な費用が発生したことで利益率が低下。



2014年3月期
第3四半期累計

2015年3月期
第3四半期累計

売上高の内訳

「漫画」、「その他」が好調である一方、「文庫」は減少。これは当社主力書籍「ゲート」の刊行点数の差に起因（前年：刊行6点、売上高82百万円、当年：刊行2点、売上高26百万円）。

（単位：百万円、下段は構成比）

	2015年3月期	2014年3月期3Q累計		
	3Q累計		増減率	増減額
売上高	1,842 (100.0%)	1,579 (100.0%)	+ 16.7%	+ 263
①ライトノベル	1,181 (64.1%)	1,060 (67.1%)	+ 11.4%	+ 121
②漫画	175 (9.5%)	68 (4.3%)	+ 157.4%	+ 107
③文庫	234 (12.7%)	273 (17.3%)	▲ 14.3%	▲ 39
④その他	249 (13.5%)	177 (11.2%)	+ 40.7%	+ 72

販管費の内訳

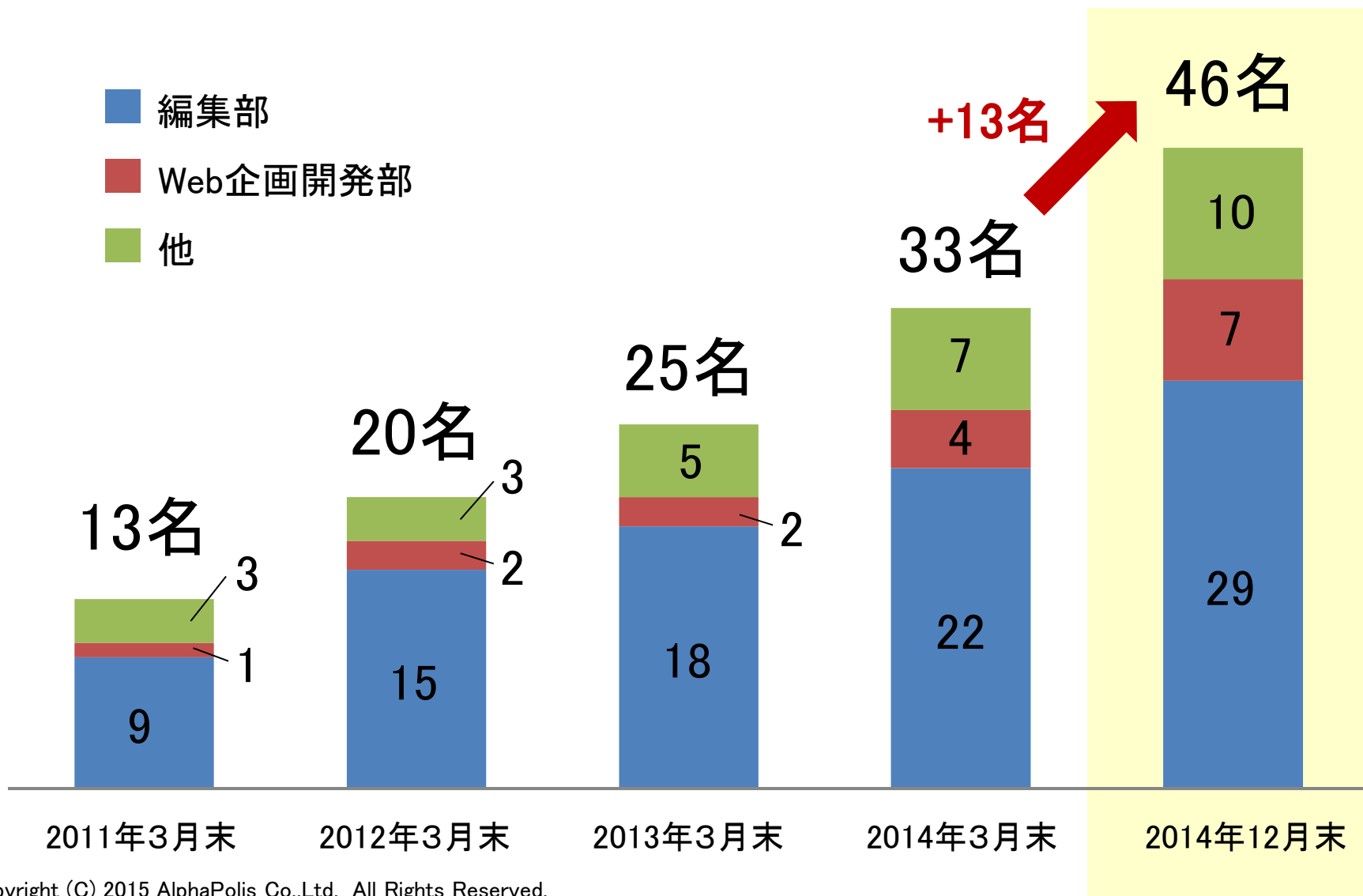
業容拡大に必要な費用(①販売手数料、②人件費)、及び本社移転に係る費用が大きく増加。

(単位:百万円、下段は構成比)

	2015年3月期	2014年3月期3Q累計		備考	
	3Q累計		増減率		増減額
販売費及び一般管理費	647 (100.0%)	469 (100.0%)	+ 38.0%	+ 178	
①販売手数料	273 (42.2%)	210 (44.8%)	+ 30.0%	+ 63	中取次に対する手数料 売上高・在庫数に比例
②人件費・賞与	187 (28.9%)	127 (27.1%)	+ 47.2%	+ 60	業容拡大による人員増 に伴い、増加
③販売促進費	42 (6.5%)	35 (7.5%)	+ 20.0%	+ 7	
④地代家賃	30 (4.6%)	15 (3.2%)	+ 100.0%	+ 15	移転に伴い、11、12月 は家賃が二重発生
⑤支払報酬料	23 (3.6%)	16 (3.4%)	+ 43.8%	+ 7	移転に係る中間手数料 を計上
⑥その他	89 (13.8%)	64 (13.6%)	+ 39.1%	+ 25	移転に係る附帯費用を 計上

従業員数(有期雇用者含む)の推移

編集部、Web企画開発部を中心に、13名増員。



1. 決算概要

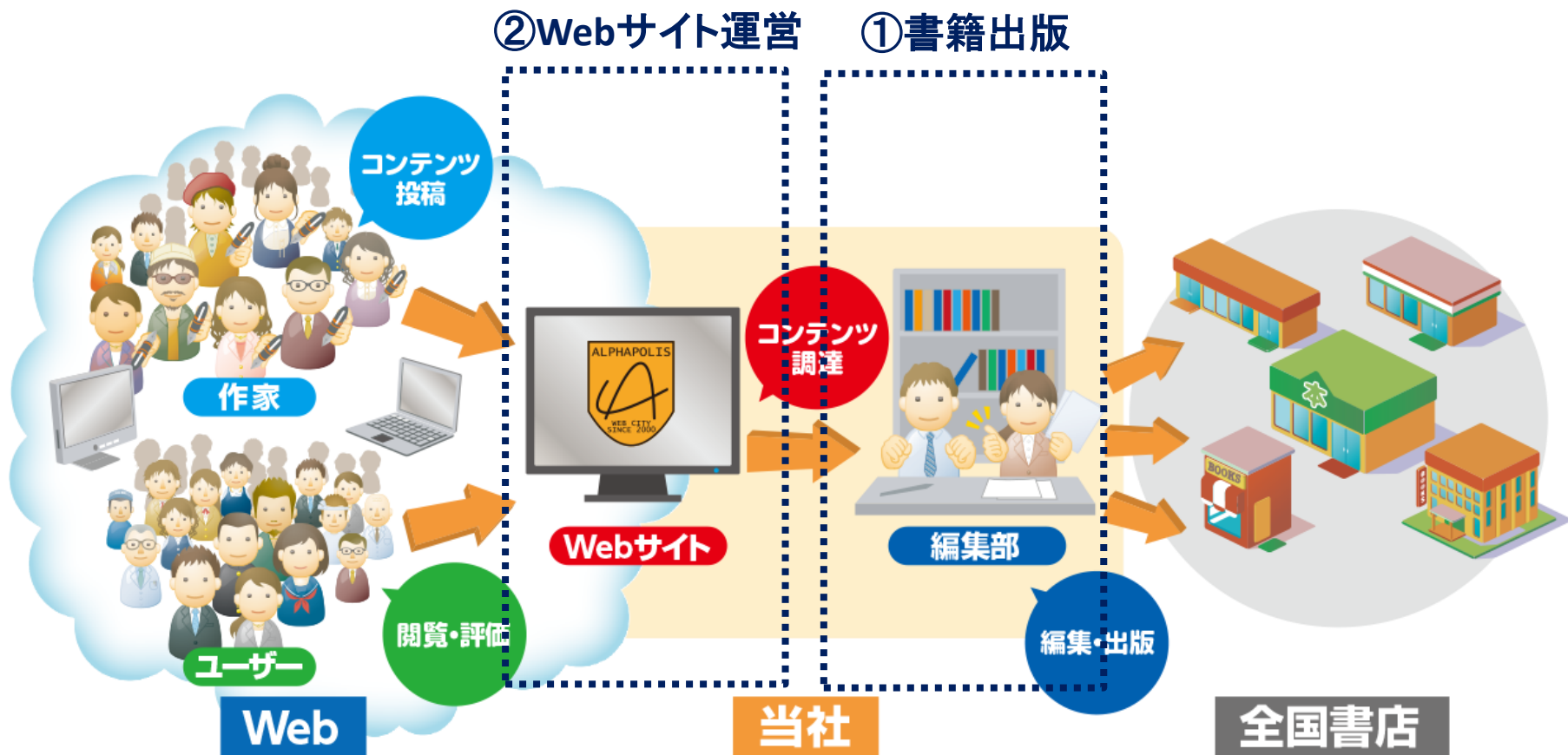
2. 事業の取り組み状況(第3四半期)

3. 2015年3月期の見通し

4. 今後の事業戦略

当社ビジネスモデル

ネット上の人気作を当社Webサイトに集め、ネット上の人気を参考に書籍化することで収益をあげるモデル。

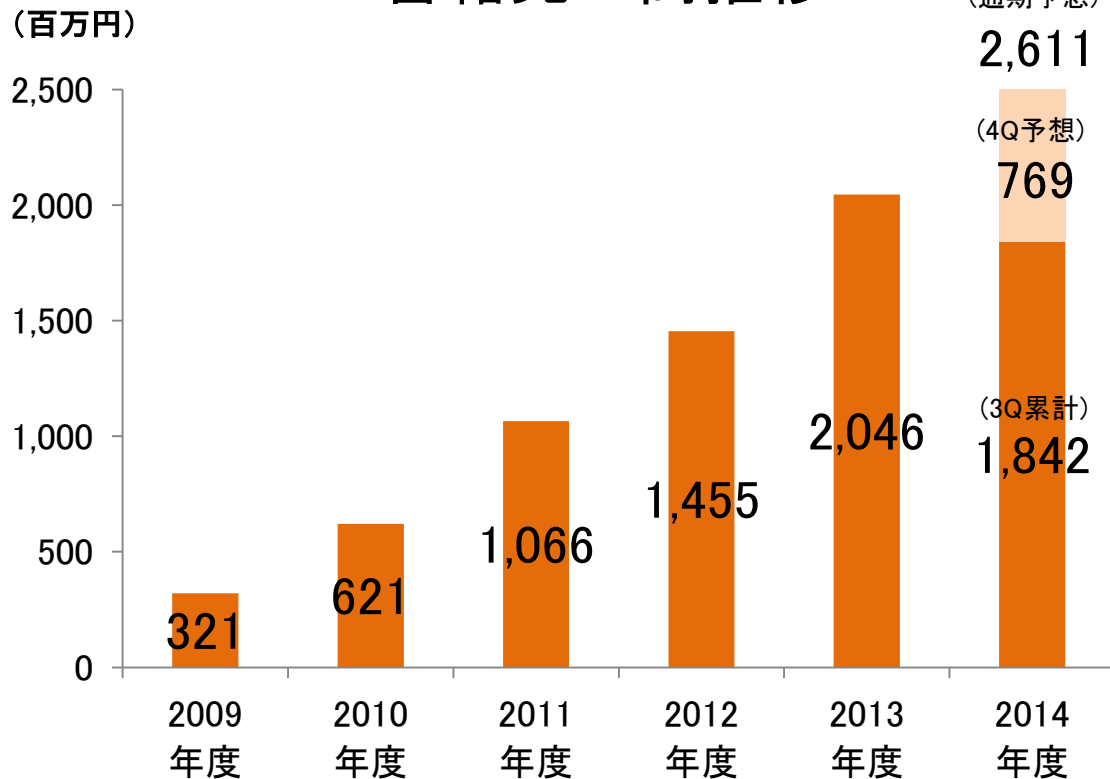


➡ ①書籍出版、②Webサイト運営の2つの事業領域を有する

①書籍出版事業

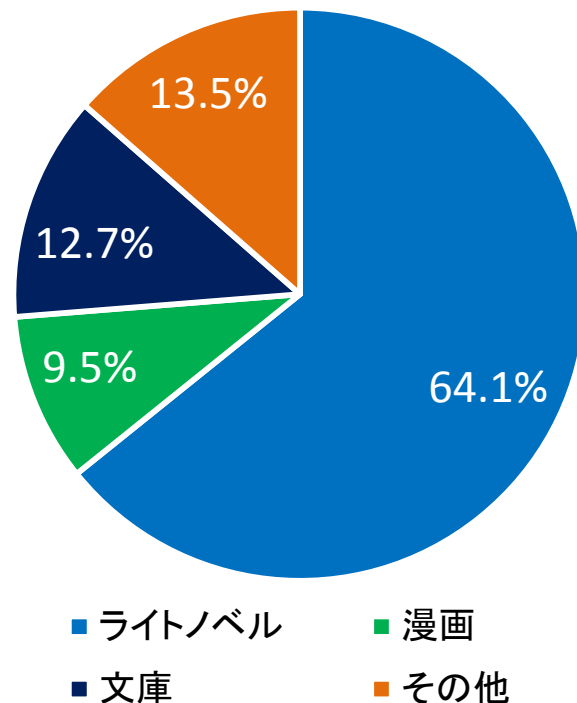
書籍出版事業は年々、順調に拡大。現在の主カジャンルは「ライトノベル」であるが、今後は更なる業績拡大、及びポートフォリオ最適化の観点から、取扱ジャンルを拡大予定（最も注力しているジャンルは「漫画」）。

書籍売上高推移



ジャンル別売上高

(2015年3月期3Q累計実績より)



①書籍出版事業(ライトノベル)

当社主力書籍「ゲート」のアニメ化が決定！



【アニメ『GATE(ゲート)』公式サイト】<http://gate-anime.com/>

2015年TVアニメ化を皮切りに、既存作(小説、漫画)以外に、**関連書籍を続々と来年度に刊行予定**

＜既存作(例)＞



(例)「ゲート」スピンオフ4コマ漫画!!

あたし達の活躍する漫画が公開されたわよあ、読んでねえ!

2015年1/15 連載開始!

げと!

三人娘が4コマで大活躍!

もう一つの特地在、ここにはあるー 三人娘の日常をゆるーく描くスピンオフ4コマ!!

いつもと違う あたし達を見てね!

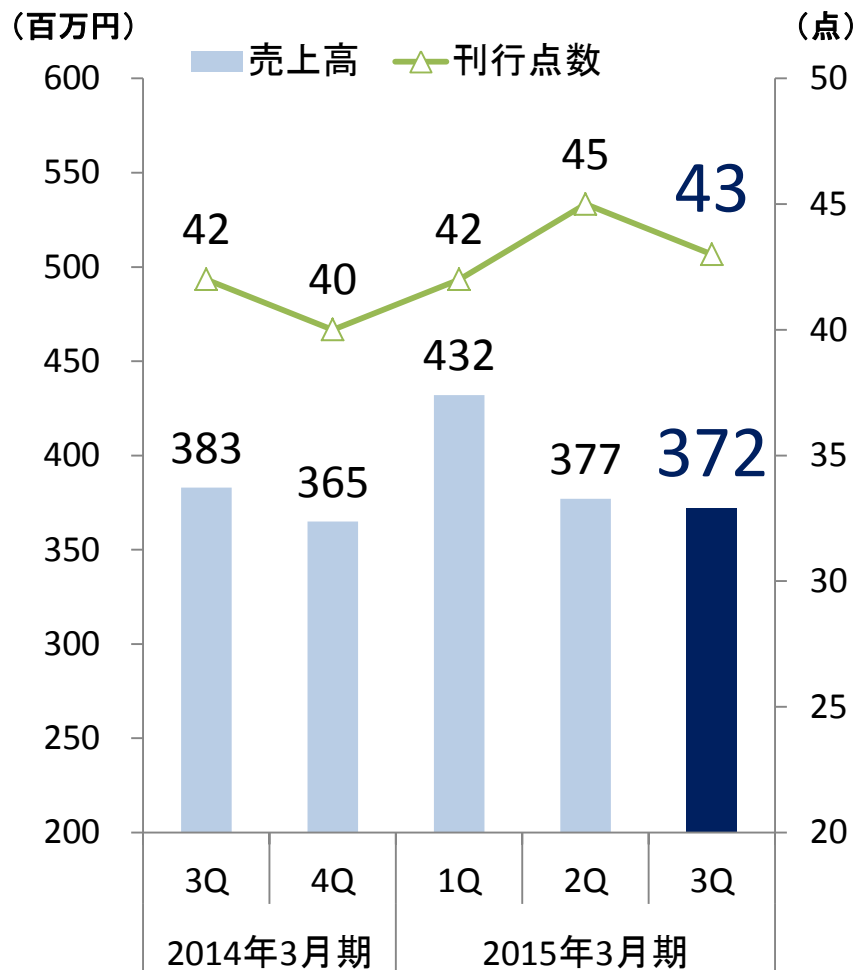
…見て

漫画を読む

1/15 連載開始

①書籍出版事業(ライトノベル)

ライトノベル



当四半期トピックス

- 当社主力書籍「ゲート」のアニメ化が決定。関連書籍の売上が好調に推移。
- その他書籍も、毎月堅調に一定のラインアップが刊行でき、かつ、売行きも安定的に推移。

当四半期の主なヒット作(*1)



4.5万部



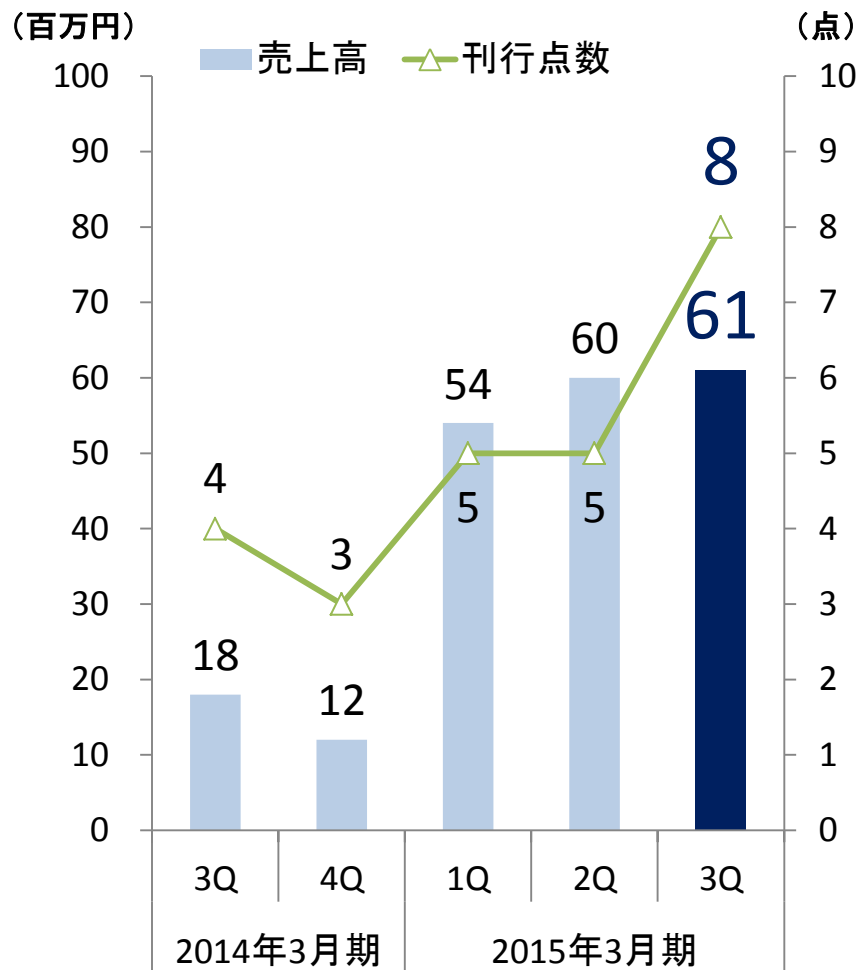
3.5万部



3万部

①書籍出版事業(漫画)

漫画



当四半期トピックス

- 「ReLIFE」で人気の夜宵草さんの新作「弱虫リザウンド」を書籍化。
- 売上高、刊行点数共に順調に拡大。

当四半期の主なヒット作(*1)



2.5万部



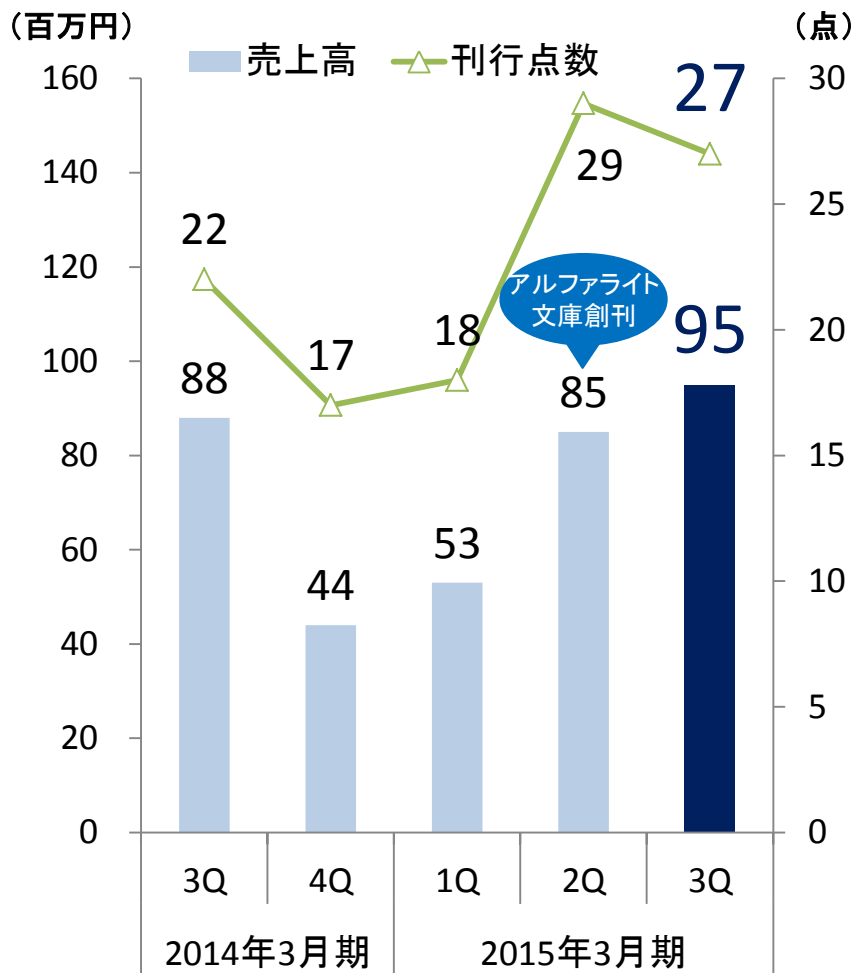
2.1万部



1.8万部

①書籍出版事業(文庫)

文庫



当四半期トピックス

- 「ゲート」のアニメ化決定に伴い、関連書籍の売上が好調に推移。
- 「アルファライト文庫」創刊後は、毎月堅調に一定のラインアップが刊行できており、かつ、売行きは好調に推移。

当四半期の主なヒット作(*1)



4万部



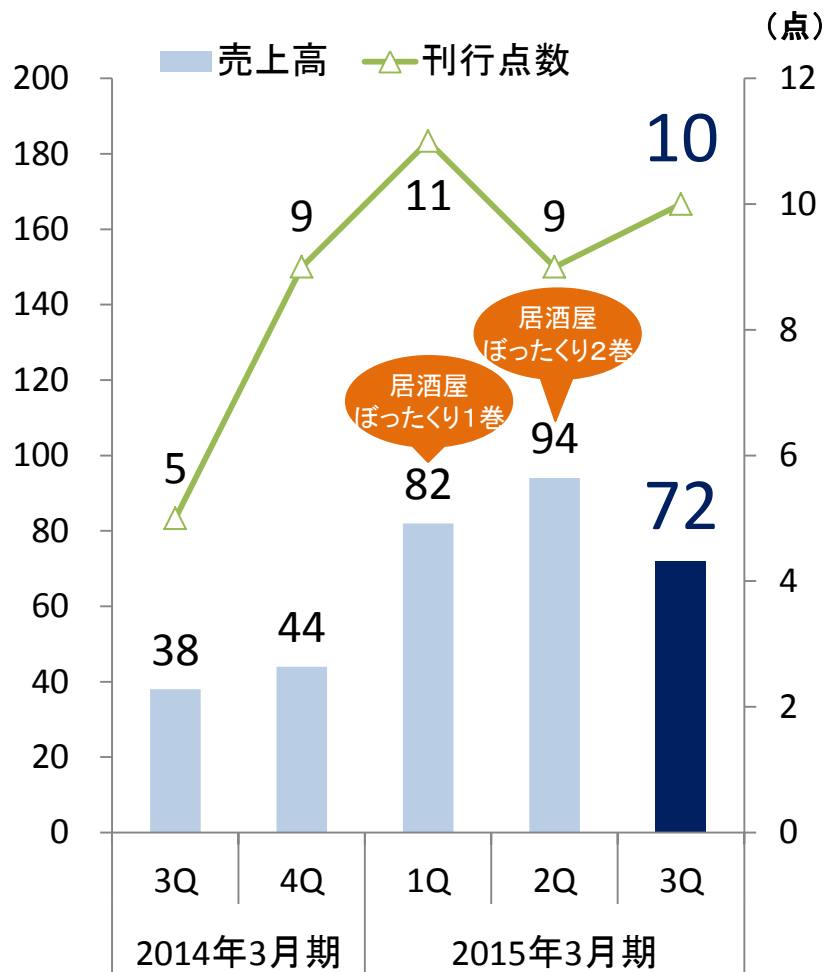
4万部



1.8万部

①書籍出版事業(その他)

その他



当四半期トピックス

- 当年度1Q、2Qに刊行した「居酒屋ぼったくり」の売行きが引続き好調に推移。
- 取扱ジャンル拡大に向け、絵本「ママだいすき！」やビジネス書「大学では教えてくれないビジネスの真実」等なども刊行。



当四半期の主なヒット作(*1)



2.2万部



1.2万部

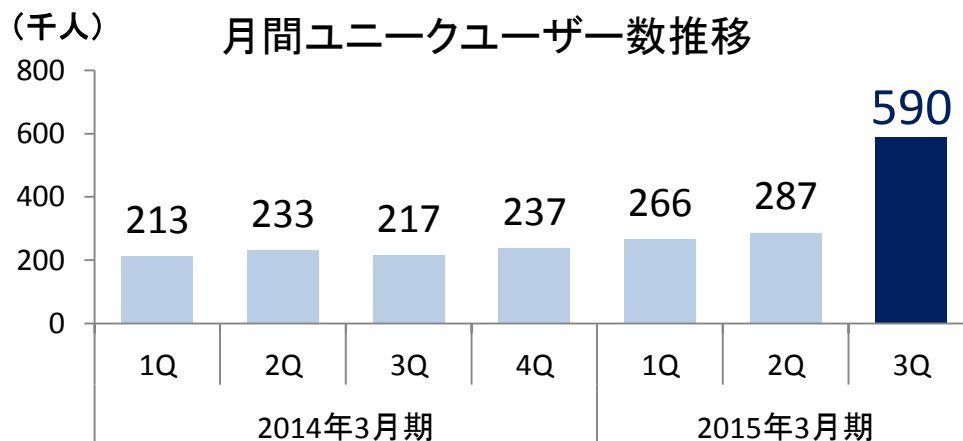
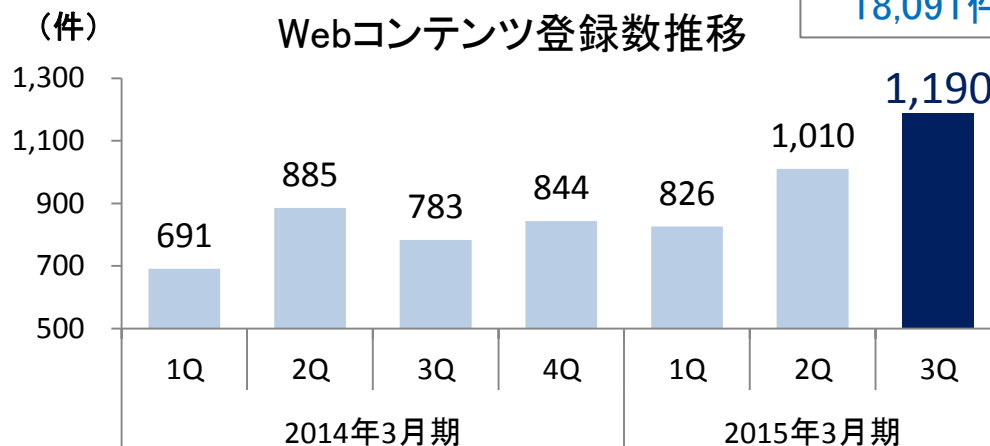


1.1万部

②Webサイト運営

Webサイトリニューアル(10/1)後、Webコンテンツ登録数等は順調に増加。
特に、月刊ユニークユーザー数は加速度的に増加。

3Q末の登録総数
18,091件

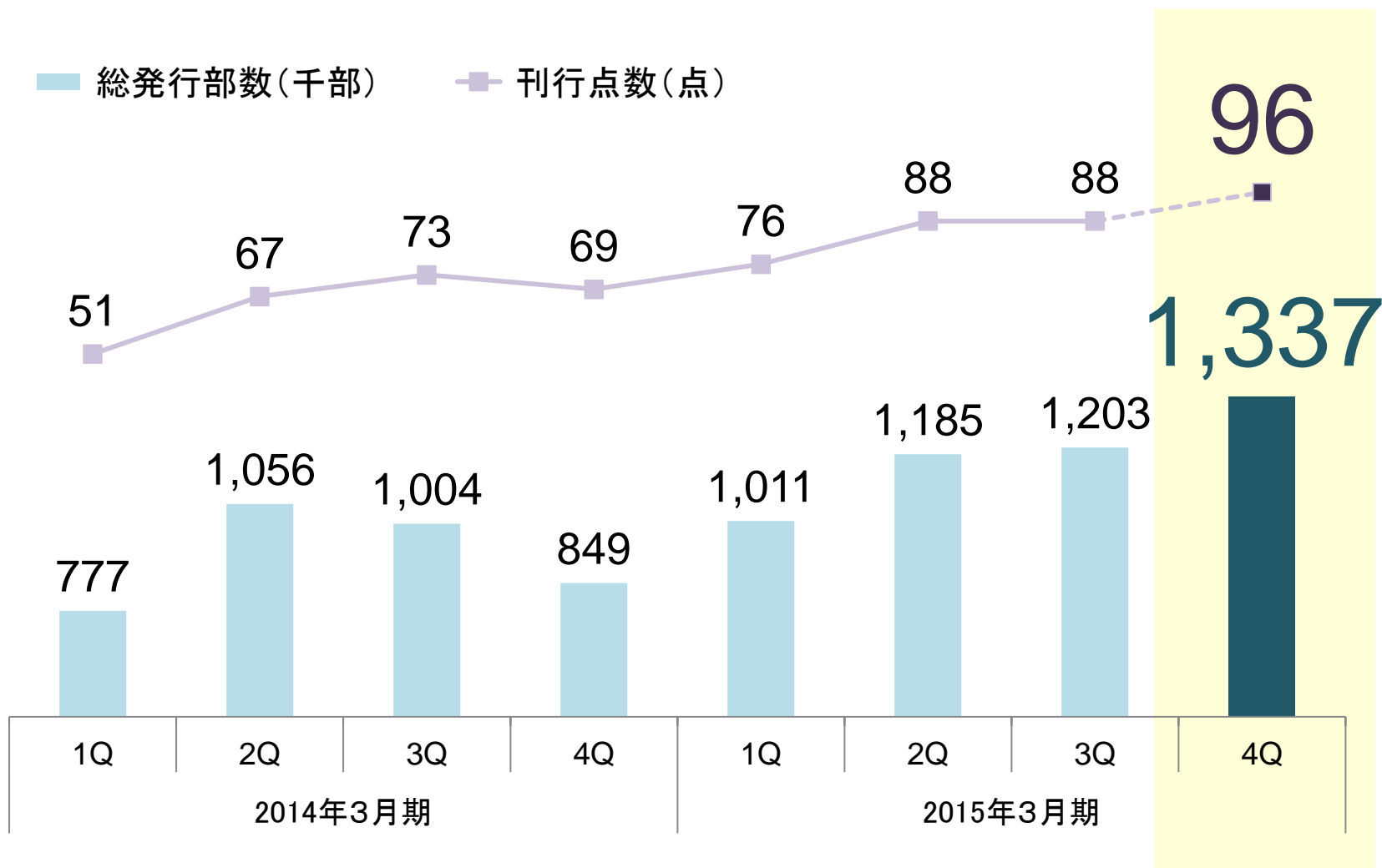


次年度以降の売上拡大に必要なコンテンツは順調に拡大

1. 決算概要
2. 事業の取り組み状況(第3四半期)
3. 2015年3月期の見通し
4. 今後の事業戦略

今後の書籍刊行計画

当第4四半期会計期間の書籍の総発行部数(初版)、及び刊行点数は過去最大となる見込み。



第4四半期の主な刊行書籍(1/2)

1巻当たり2万部を超える書籍を続々、刊行予定。

ライトノベル

とあるおっさんのVRMMO活動記5

シリーズ累計 12万部

第6回ファンタジー小説大賞 読者賞受賞



鍛冶師ですが何か! 参

シリーズ累計 8万部

第6回ファンタジー小説大賞 特別賞受賞



Regina

リセット7

シリーズ累計 19万部



月が導く異世界道中5

シリーズ累計 14万部

第5回ファンタジー小説大賞 読者賞受賞



THE NEW GATE 03

シリーズ累計 8万部



Regina

ダイテス領攻防記4

シリーズ累計 8万部



Re:Monster6

シリーズ累計 17万部



異世界転生騒動記4

シリーズ累計 8万部

第6回ファンタジー小説大賞 大賞受賞



Regina

異世界でカフェを開店しました4

シリーズ累計 8万部



(注) ・ 内の数値は、2015年2月6日現在における初版発行予定部数。
・ イラストは現時点の最新刊(未刊の場合は前巻)を表示。

第4四半期の主な刊行書籍(2/2)

ライトノベル以外(特に漫画)も、より一層の拡充を図る予定。

漫画

ゲート6

自衛隊 彼の地にて、斯く戦えり



7.5万部

シリーズ
累計 150万部

Re:Monster 1



シリーズ
累計 17万部

ハッピーエンド がとまらない。



シリーズ
累計 2万部

獣医さんのお仕事4



シリーズ
累計 7万部

居酒屋ぼったくり3



シリーズ
累計 14万部

その他

文庫

ゲート外伝②

自衛隊 彼の地にて、斯く戦えり



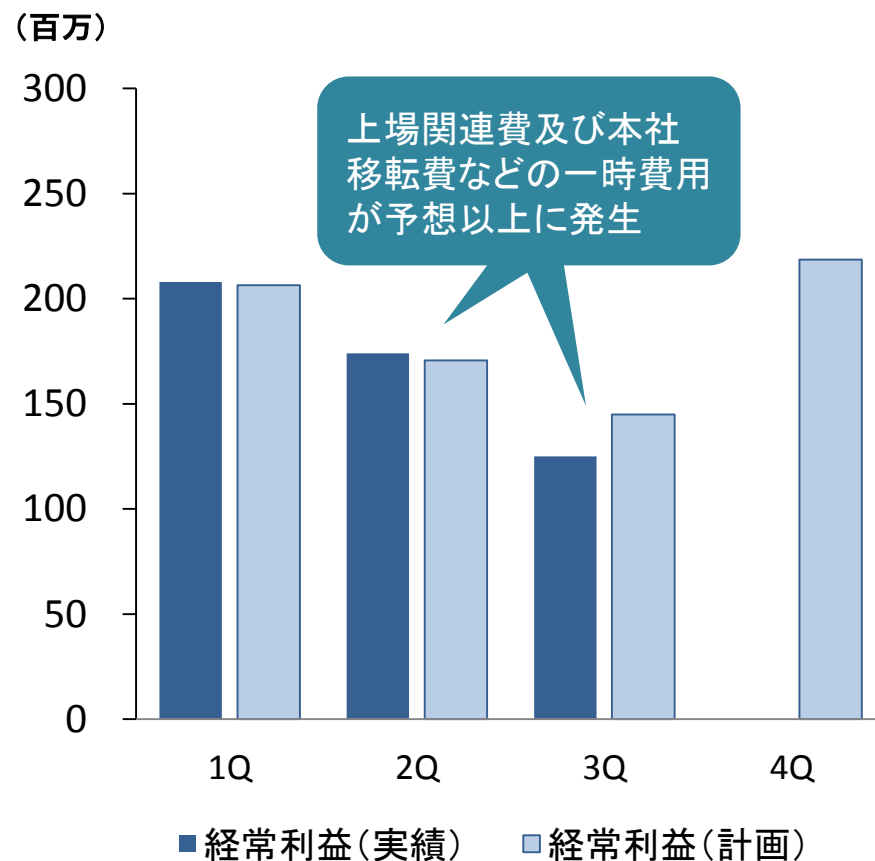
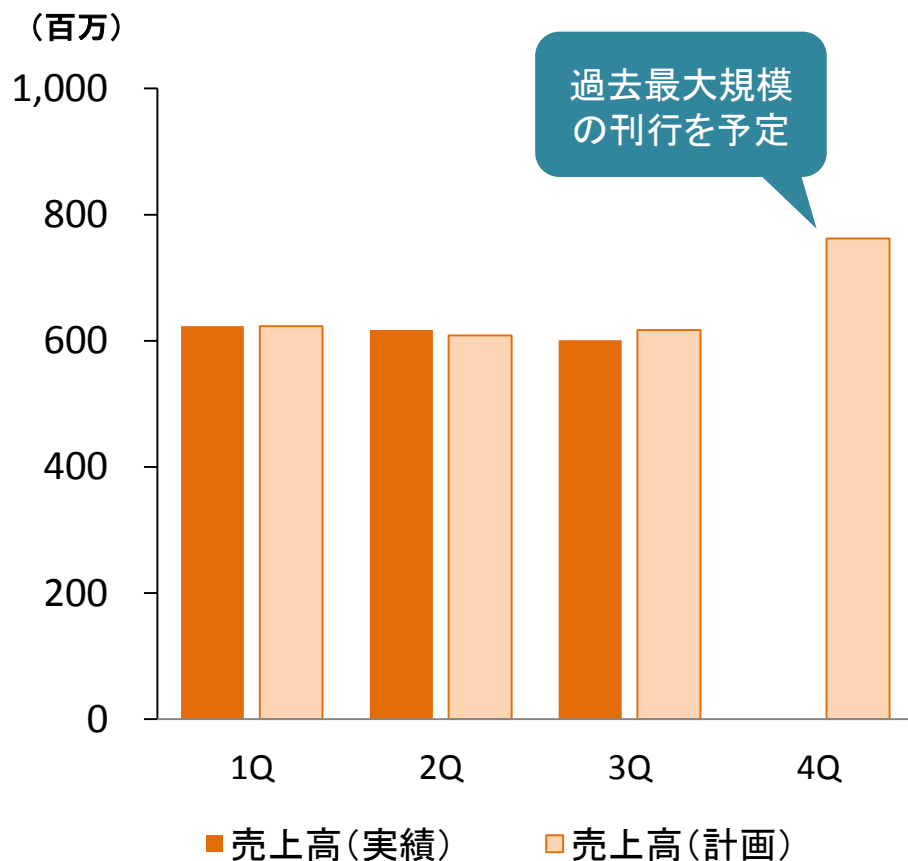
上下巻
同時

シリーズ
累計 150万部

(注) ・ 内の数値は、2015年2月6日現在における初版発行予定部数。
・ イラストは現時点の最新刊(未刊の場合は前巻)を表示。

今期予想(売上高・経常利益の推移)

第3四半期では予想以上の一時費用が発生。第4四半期では、刊行前倒し等のリカバリー策を図ることで、**通期ではほぼ予測通りの着地**を見込む。



1. 決算概要
2. 事業の取り組み状況(第3四半期)
3. 2015年3月期の見通し
4. 今後の事業戦略

1. ネットメディアパワー強化

➡ 当社ビジネスモデルは、良質なコンテンツを数多く収集し、多くのユーザーにより多角的に評価されることで出版時の成功率が高められることが前提に成り立つ。ビジネスモデルを活かすためには、ネット上のメディアパワー拡大は当社の最優先課題。

2. 「漫画」ジャンルの拡大

➡ 現在は「ライトノベル」が主力だが、更なる業績拡大、及びポートフォリオ最適化の観点から、特定のジャンルに依存しない収益構造の構築が必要。「漫画」は、市場規模（約3,700億円）が魅力であり、かつ、今後の戦略的展開を考える電子書籍との親和性も高いことから、現在、最も注力するジャンル。

3. コンテンツを活かした多角的展開

➡ 書籍の市場規模は年々縮小しているため、更に業績を飛躍させるためには、出版事業のみに留まらず、出版事業により蓄積されたコンテンツを活用して、映像等の出版事業以外のメディア展開、グッズ販売、スマートフォン向けアプリサービス（情報提供サービスやゲーム等）の開始等、多角的に事業展開することが必要。

1. ネットメディアパワー強化

過去、様々な施策(≒サービス)を実施することによりWebコンテンツ登録数は順調に拡大。今後も、ユーザーに求められるサービスを続々と開始予定。

登録コンテンツ数(累計)推移

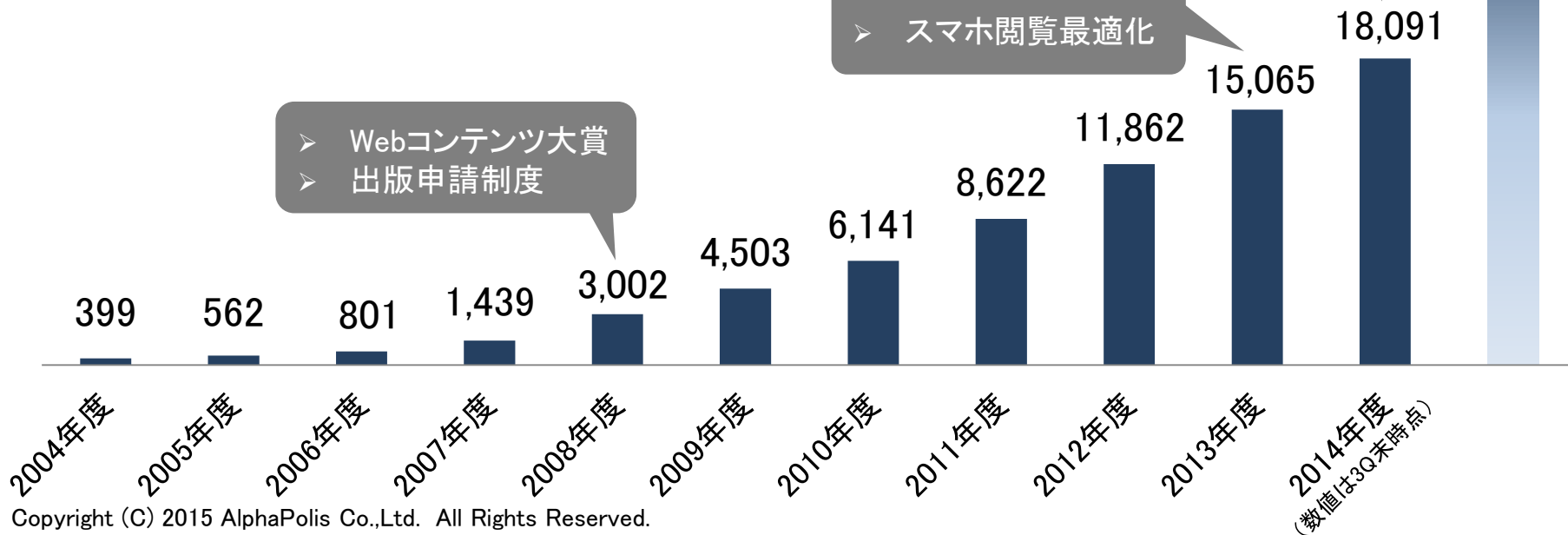
直近リリース予定サービス

➤ スマホアプリ展開

➤ Webサイトリニューアル
➤ 投稿インセンティブ
(1/15リリース済)

➤ スマホ閲覧最適化

➤ Webコンテンツ大賞
➤ 出版申請制度

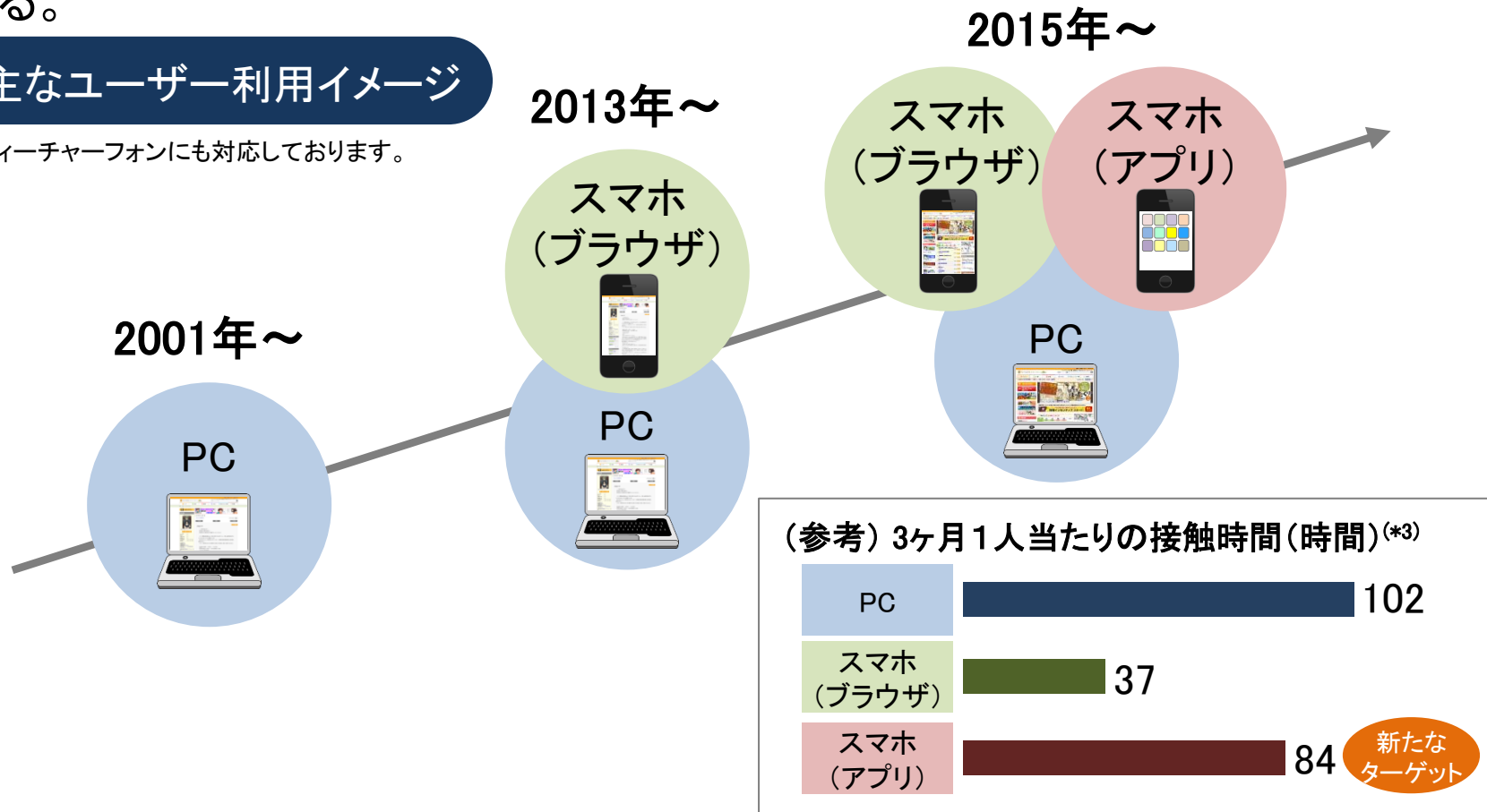


1. ネットメディアパワー強化

来期上期に「コンテンツ閲覧用スマートフォンアプリ*1,2」をリリース予定。
アプリ導入により、これまでカバーできていなかったユーザーに対しても、積極的にアプローチすることで、更にWebコンテンツ数及びユーザー数の確保を図る。

当社の主なユーザー利用イメージ

※他にフィーチャーフォンにも対応しております。



2. 「漫画」ジャンルの拡大

当社漫画は、刊行前にまず当社Webサイト上にてWeb連載し、人気を見極めた後に、刊行に至る。

漫画刊行までのプロセス

人気確認

インターネット
コンテンツ



書籍刊行



売行確認

Web連載漫画



人気確認

漫画刊行

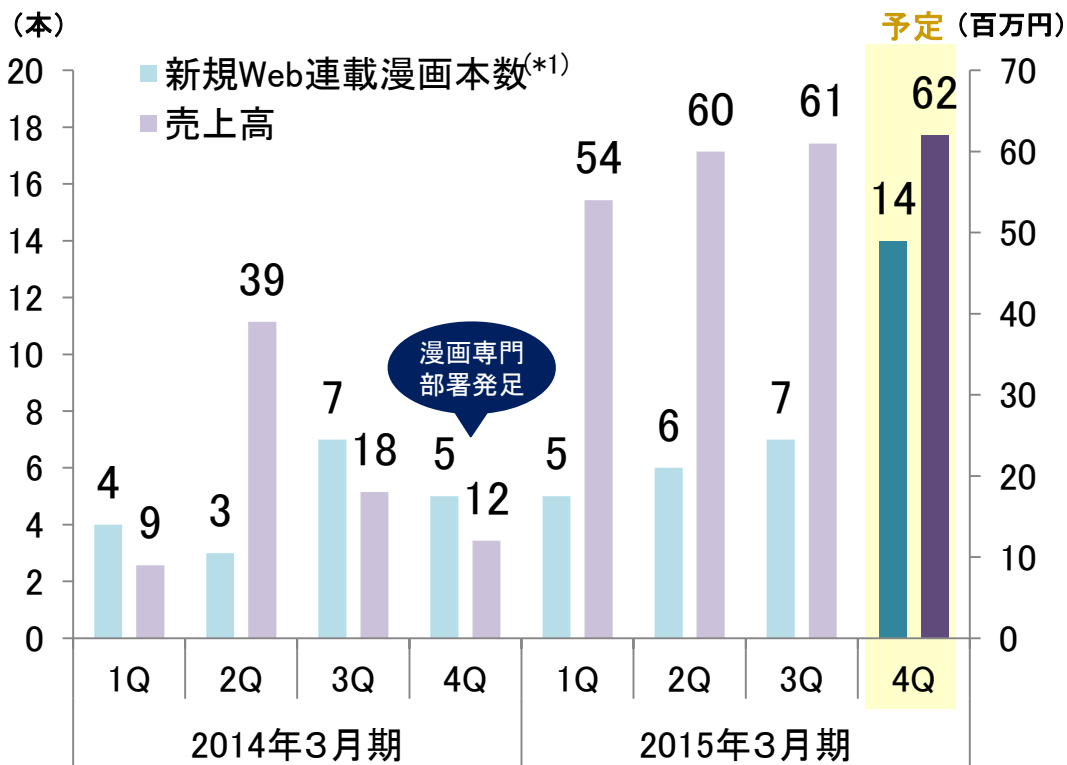


漫画刊行前に3回のニーズ見極め
「当然に売れる」刊行モデル

➡ 「Web連載漫画の本数」は、漫画拡大における重要なKPI

2. 「漫画」ジャンルの拡大

専門部署発足以降、**Web連載漫画本数、及び売上高は順調に拡大。**



最新話公開時のアクセス1万人超作



他8作

(参考) 「ゲート」の場合、最新話の更新日には、1日で約2.2万人の読者が閲覧。同書籍を書籍化した場合の、発行部数は約7.5万部。

第4四半期の新規連載作



他10作以上

第4四半期の新規連載予定数^(*1):

合計 **14作品以上**



当年度末時点の連載予定数^(*2):

合計 **45作品以上**

*1 本数には、「短期連載」作品数も含む

*2 12月末時点の連載本数及び当年度開始の「短期連載」作品含む 28

3. コンテンツを活かした多角的展開

経営理念に基づき、インターネットを軸としながら、出版事業により蓄積したコンテンツを活かした**多角的展開にむけた施策に取り組んでおります。**

経営理念

「新しい時代のエンターテインメントの追求へ」

インターネットを活用した次世代メディア(出版・映像・ネットサービス・音楽等)として確固たる地位の確立を目指す。

